

## スプリアス確認保証願書

一般財団法人日本アマチュア無線振興協会 御中

提出年月日を記入

私は、以下の無線設備について、スプリアス確認保証を受けたいので、別紙の書類を添えて出願します。

				出 願 の 日	令和 2 年 9 月 1 日	
出 願 者	住 所	〒 123 - 4567		電 話 番 号	日中連絡がとれる電話番号	
	社団の場合 は事務所の所 在地	お 客 様 の ご 住 所				
	氏 名 社団の場合 は代表者の氏 名	(ふりがな)	ふりがな	社団の名称 社団の場合に限る	任 意	
	免 許 番 号	関A第123456号 (無線局免許状番号)		識別信号 (呼出符号)	お持ちの場合はご記入ください	
		お 客 様 の お 名 前		J A 1 Q R Z (コールサイン)		
ス プ リ ア ス 確 認 保 証 を 申 し 込 む 無 線 設 備	装置の区別	送信機の名称等	技適番号又は JARL登録機種の登録番号	製造番号	付加装置・附属装置の有無 及び名称等 (ある場合のみ)	
	第 1 送信機	TS-950S	T136H (JARL登録機種)	1H0012	<input type="checkbox"/> 有	
	第 2 送信機	TS-520S	T67H (JARL登録機種)	811111	<input checked="" type="checkbox"/> 有	
	第 3 送信機	保証を受ける送信機のみを記入して下さい				<input type="checkbox"/> 有
	第 4 送信機					<input type="checkbox"/> 有
	第 5 送信機					<input type="checkbox"/> 有
	第 6 送信機					<input type="checkbox"/> 有
	第 7 送信機				<input type="checkbox"/> 有	
	第 8 送信機				<input type="checkbox"/> 有	
	第 9 送信機				<input type="checkbox"/> 有	
第 10 送信機				<input type="checkbox"/> 有		
遵守事項	(1) 無線設備を電波法第3章に定める技術基準に適合するよう維持します。 (2) 保証を受けた無線設備により他の無線局の運用又は放送の受信に支障を与えていることを認知したときは、速やかに適宜の方法により、協会に報告します。 (3) 協会が行う保証業務に係る調査 (実地調査を含む。) 及び指導の通知があった場合には、全面的に協力します。				※保証料の算定 ・基本料 (1台分の料金を含む) 200W以下は2,600円、200W超えは7,000円 ・2台目以降 1台ごとに、200W以下は1,000円、200W超えは2,000円を加算	
特例適用	<input type="checkbox"/> 有 ( )				保証料の額	
参考事項	8,000円					

注1 本願書は無線局1局ごとに作成してください。

注2 「スプリアス確認保証を申し込む無線設備」の欄は、今回スプリアス確認保証を受ける送信機のみを記載してください。

注3 免許を受けていない無線設備はスプリアス確認保証を受けられません。

スプリアス発射及び不要発射の強度確認届出書（アマチュア局の保証用）

令和 2 年 9 月 1 日

〇〇総合通信局長 殿  
 （沖縄は総合通信事務所長）

提出年月日を記入  
 お客様のお名前  
 免許人名

無線設備規則の一部を改正する省令（平成17年総務省令第119号）附則第3条第1項の規定の適用を受けている無線設備について、同令附則第2条に規定する新規規則の条件に適合することの確認に係る保証を受けたので、下記のとおり現在の無線設備規則の基準に合致することを届け出ます。

記

免許番号		関A第123456号（無線局免許状番号）		識別信号（呼出符号）			JA1QRZ（コールサイン）	
① 保証対象	② 装置の区別	③ 技術基準適合証明番号 又は工事設計認証番号	発射可能な電波の型式及び周波数の範囲	変調方式	終段管		定格出力 (W)	備考
					名称個数	電圧		
<input checked="" type="checkbox"/>	第 1 送信機	T136H	A1A, J3E, A3E, F3E 1.9MHz-28MHz帯	低電力変調 平衡変調 リアクタンス変調	MRF429×2	48 V	100	保証を希望するもの H34.12以降使用する
<input checked="" type="checkbox"/>	第 2 送信機	T67H	A1A, J3E 1.9~28MHz帯	平衡変調	S2001A×2 3-500Z×2	2700 V	1000	保証を希望するもの H34.12以降使用する
<input type="checkbox"/>	第 3 送信機	KH08812345	←（技術基準適合証明機器の場合 ③の記入は省略できます）			V		新スプリアス機器 H34.12以降使用する
<input type="checkbox"/>	第 4 送信機					V		
<input type="checkbox"/>	第 5 送信機					V		
<input type="checkbox"/>	第 6 送信機					V		
<input type="checkbox"/>	第 7 送信機					V		
<input type="checkbox"/>	第 8 送信機					V		
<input type="checkbox"/>	第 9 送信機					V		
<input type="checkbox"/>	第 10 送信機					V		

スプリアス確認保証を申込む送信機に☑を入れて下さい。  
 H34.12月以降使用する機器は☑を入れて保証を受ける必要があります。

現在免許を受けている無線設備すべてを記入して下さい。  
 （総合通信局においてデータベースと照合されます）  
 （書き方の注意）  
 ○技術基準適合証明番号（技適番号）のある機器の場合は  
 ②の欄に番号を記入するだけで結構です（③の欄は省略できます（第3送信機の記入例を参照して下さい））

注1 本届出書は無線局1局ごとに作成すること。  
 注2 ①の欄において、新スプリアス規格に適合することの確認に係る保証の対象送信機にレ印を記入すること。  
 注3 ②の欄において、技術基準適合証明番号等を記載した場合は、③の欄は記載を要しない。  
 注4 本様式に全部を記載することができない場合は、上表と同様の別紙を作成し記載すること。